

住みよさ発見 市民都市かすが

平成27年

No.1043

4月15日号

市報

かすが

- P02 「春日市子ども読書活動推進計画」
第二次計画ができました
- P04 自治会に入ろう！
- P05 市からのお知らせ
- P11 トピックス
- P12 情報ひろば
- P17 相談窓口／カンガルー通信
- P18 奴国写真館



今号の表紙

3月13日、春日南中学校の卒業式。写真は、式歌合唱で「君へ」を歌う卒業生の皆さん。今年、市内の小・中学校では、1294人の中学3年生と1308人の小学6年生が卒業しました。

10月1日は
国勢調査

「春日市子ども読書活動推進計画」

第二次計画ができました

「春日市の全ての子どもたちを「読書大好き」に」

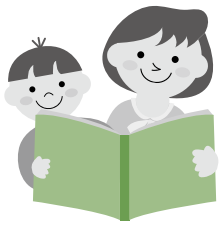
春日市は、社会の中で力強く生きていく力を身に付けるため、また、子どもの読書離れを食い止めるため、平成21年10月に「春日市子ども読書活動推進計画」を定め、子どもの読書を進める取り組みを行ってきました。

この度、計画期間の終了に伴い、これまでの成果と課題を踏まえ、今後5年間の施策の具体的な方向を示した「第二次計画」を策定しました。



本を読むのがとても好き、と言える子を育てるために

第二次計画で目標とするのは「春日市の小学生80%、中学生60%が『本を読むのがとても好き』と言えること」です。毎年実施している読書調査に「本を読むことが好きですか」という項目があります。「読書の時間」など、学校での読書の機会が増えたこともあり、子どもたちの読書の冊数は多くなっていますが、「本を読むことが好き」と答えた子どもの割合は、平成26年度で、小学生53.3%、中学生28.9%にとどまっています。



家庭での読み聞かせや「うち読」がますます盛んになるよう、新たな事業や施策を実施して、最終的には、子どもたち自身が読書の大切さや楽しさを実感できること、つまり自信を持って「読書大好き」と言える子どもたちを育てていきます。

市の子どもの読書活動の成果と課題

これまでの5年間で、以下のことがわかりました。
▽学校などで本を読む機会は増えたため、読書の冊数は増加している。しかし、多く読まれる本が偏ってしまう傾向がある
▽本への興味関心の大きさには子どもによって、あるいは家庭によって大きな開きがあり、二極化の傾向が顕著になってきた
▽幼児期から、家庭で本に触れる機会が少なくなっている。新聞を購読する

家庭も減少しており、紙媒体に触れる機会そのものが減っている
さまざま要因の中で、テレビやゲームなどの浸透、インターネットやスマートフォンなどの情報ネットワークの発達の影響などがあるのではないかと指摘されています。
このような状況下で、今こそ「自ら本に手を伸ばす子どもを育てる」ために、第二次計画を策定しました。

子どもを持つ保護者の皆さんへ

まず保護者自身が読書に親しみましょう

家の中に、本に触れることができる環境をつくり、保護者が率先して読書することで、子どもの読書への関心が高まります。

家族が集まってそれぞれ好きな本を読む時間をつくることもお勧めです。

本のある空間で、子どもと一緒に過ごしましょう

子どもと一緒に地域の図書館や書店を利用しましょう。本のある空間になじむことで、子どもへの親しみが増えます。

子どもと同じ本を読んでみましょう

子どもが保育所(園)や幼稚園、学校図書館や地域の図書館などから借りてきた本を、保護者も一緒に読みましょう。親子で感動を共有する機会を持つことが、子どもが読書の喜びや楽しさを味わう基礎となります。

子どもの読書環境を整備します

子どもたちが、学校や学校図書館だけでなく、保育所(園)、市民図書館、児童センターなどでも本に触れ、読書に親しめるような環境を整えます。

- ▷ 学校図書館、保育所(園)、幼稚園、児童センターなどの蔵書の増加



- ▷ 市民図書館の児童図書 の増加
- ▷ 学校や幼稚園の教職員、保育士の読書推進に関する研修機会の増加
- ▷ 「子ども読書の日」、「子ども読書週間」の読書関連行事の充実



学校での読書活動を推進します

- 全ての小・中学校で読書活動を推進するとともに、資料や情報を活用した教育活動を進め、学校での図書館活用の充実に図ります。
- ▷ 「読書の時間」の充実
- ▷ 校内の読書活動推進体制の整備



- ▷ 学校図書館の運営について、学校間の連携を強化
- ▷ 市民図書館と学校図書館とで連携し、学校図書館の整備の推進



家庭や地域で子どもの読書活動を推進します

家庭での読書の大切さについて理解を深める取り組みを進め、併せて地域の子ども文庫や読書ボランティア活動の充実に図ります。

- ▷ 家庭での読書の大切さについての啓発活動の実施
- ▷ 読書についての講座、研修会の充実
- ▷ 子ども文庫活動や読書ボランティア活動の活性化
- ▷ 保育所(園)・幼稚園での読み聞かせや本の貸し出し、本の紹介の充実
- ▷ 児童センターや子育て支援センターなどでの読書活

動の推進

- ▷ 市民図書館での乳幼児向けサービスの充実



子どもに読み聞かせをしましょう

本の読み聞かせをしたり、わらべうたや童謡を歌ったりすることで、子どもたちに読書への興味を持たせることができます。このときに、市民図書館や学校などで配布している子どもの本の推薦リストなどを利用すると、本選びに役立ちます。



おはなし会や読書ボランティア活動に参加しましょう

図書館や児童センター、育児サークルや読書ボランティア団体などで行っているおはなし会を積極的に利用しましょう。子どもたちにとっては、家庭での読み聞かせとは違う体験となり、本への興味も広がります。また、保護者は、おはなし会を実施している読み聞かせなどのボランティア活動にも参加してみましよう。

※計画本文は、市ウェブサイトから見る事ができます。

問い合わせ先 社会教育課図書館 担当

☎ (584) 4646
F (584) 3900

自治会に入ろう!

自治会は、住民が自ら住民相互の連携・扶助のために運営する団体です。「このまちに住んで良かった」と感じられるように、身近で生活に密着した問題に関して住民同士がお互い助け合うことで成り立っています。

自治会に加入することで隣近所が顔見知りになり、あいさつなどからコミュニケーションが生まれます。

市は、市民の皆さんに自治会への加入をお勧めしています。自治会の活動を知り、あなたもぜひ、この輪に加わりませんか。



福祉のまちづくり



高齢者の見守りやふれあいサロンを通じた高齢者に優しいまちづくり。

子ども会や子育て支援などで、地域に住む人々が互いに必要なときに助け合い、協力し合います。

広報活動の実施



地域の情報を伝える回覧板。生活に関する情報をお届けします。ウェブサイトや自治会だよりを通して、行事などの案内もしています。

環境美化のまちづくり



市内一斉清掃(クリーン作戦)やごみ分別のマナーアップ、資源ごみの回収など、地域に住む人々が快適に暮らせるよう、生活環境の維持・改善に努めています。

公民館の管理



自治会活動の拠点として、自治会自らが、公民館の管理・運営を行います。

貸室の収入は、公民館の維持補修経費の一部に充てられています。

ふれあいのまちづくり



公民館でのサークル活動や夏祭り、スポーツ大会などを通して、住民の皆さんの交流を広げ、地域住民の絆づくりを行っています。

安全・安心のまちづくり



通学時の見守りや防犯パトロール、防犯灯の設置を通して、安全で安心なまちづくりを目指しています。

また、地域の防災組織で、防災訓練などによる緊急時への対応の活動を行っています。

このような自治会が取り組むさまざまな活動のおかげで、地域の環境や安全などが保たれています。

皆さんの身近な防犯灯やごみ出しルールづくり、自主防災など、生活に密着したさまざまな問題に対し、自治会会員が互いに助け合って成り立っています。まだ加入していない人は、ぜひ加入してください。

自治会への加入を希望する人は、居住地区の公民館に直接連絡してください。居住地区の公民館が分からないときは、気軽に問い合わせてください。

■知ってる? 防犯灯

暗い道を歩いていると不安になりませんか?

暗い夜道を照らし、犯罪などを予防し、安全で安心な暮らしを確保するために、自治会が防犯灯の設置・維持管理をしています。



問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

4月26日(日)は、市長・市議会議員選挙投票日です

選管事務局 選挙担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

私

私たちの生活に最も身近な春日市長と春日市議会議員の選挙が行われます。

この選挙は4年に一度行われ、私たちの住むまちの未来を決める大切なものです。有権者の皆さんは、大切な一票を無駄にしないよう、必ず投票しましょう。

投票日時 4月26日(日)

午前7時～午後8時

場所 「投票所入場整理券」に記載の投票所(各小学校体育館)

投票できる人 平成7年4月27日までに生まれており、平成27年1月18日以前から春日市に居住し、選挙人名簿に登録されている人

※選挙人名簿に登録されていても、投票日までに市外に転出した人は投票できません。詳しくは市報3月15日号を見てください。

○期日前投票

投票日当日に、出張や旅行などで投票できない人は、事前に「期日前投票」をすることが出来ます。期日前投票をする際には、なるべく、事前に郵送する「投票所入場整理券」と「期日前投票宣誓書」にボールペンで必要事項を記入して持参してください。

投票期間 4月20日(月)～25日(土)

時間 午前8時30分～午後8時

場所 市役所404・405会議室

○投票所入場整理券をお忘れなく

各世帯に、投票所入場整理券を封書で

郵送します。投票の際は、必ず自分の入場整理券を切り離して投票所に持参し、受付に提示してください。

入場整理券が届かなかったり、紛失したりした場合でも、選挙人名簿に登録されていれば、投票所で再交付の手続きを行えば投票することができます。投票所で係員に申し出てください。

○市長選挙は記号式投票

市長選挙の投票は、市の条例に基づき「記号式投票」で行います。投票用紙に候補者全員の氏名を印刷しているのので、投票する候補者の欄に、記載台に備え付けの「○」のスタンプを押してください。

※期日前投票と不在者投票は「記号式投票」(投票用紙に候補者の氏名を書く投票)です。



明るい選挙のイメージキャラクター「選挙のめいすいくん」

地域福祉計画策定に関するアンケート調査を行います

市は「市民誰もが安心して暮らせるまちづくり」の実現を目指し、第3次地域福祉計画を策定します。

この計画に広く市民の皆さんの意見を反映させるため、アンケート調査を行います。4月中旬に、無作為で抽出した20歳以上の市民2000人に調査票を

郵送します。アンケートにご協力をお願いします。

問い合わせ先 福祉計画課地域福祉担当

☎(584)1111

☎(584)1142

介護保険制度を改正

高齢課 介護保険担当 ☎(584)1111 ☎(584)3090

平 成27年4月から、介護保険制度が次のとおり改正されました。

○介護保険施設などの多床室の負担限度額見直し

負担限度額が見直されました(下表参照)。

なお、現在持っている負担限度額認定証の負担限度額が320円と記載されている場合でも、実際に負担する居住費などは370円になりますので、注意してください。

○介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の入所基準変更

介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)への新規入所の対象が、原則として要介護3以上の人になりました。

要介護1・2の人でも、認知症などやむを得ない事情がある場合は、入所が認められることもあります。

■1日当たりの負担限度額

利用者負担段階	居住費などの負担限度額					食費の負担限度額
	ユニット型個室	ユニット型準個室	従来型個室		多床室	
			①特養等	②老健・療養等		
第1段階 ▷世帯全員が住民税非課税で、老齢福祉年金の受給者 ▷生活保護の受給者	820円	490円	320円	490円	0円	300円
第2段階 ▷世帯全員が住民税非課税で、本人の合計所得金額と課税年金収入額が合わせて80万円以下の人	820円	490円	420円	490円	370円(改正後)	390円
第3段階 ▷世帯全員が住民税非課税で、本人の合計所得金額と課税年金収入額が合わせて80万円超の人	1310円	1310円	820円	1310円	370円(改正後)	650円
一般基準費用額 ▷第1段階から第3段階以外の人	1970円	1640円	1150円	1640円	370円(改正後)	1380円

不妊治療費の一部を助成します

健康課 健康増進担当 ☎(501)1134 ☎(501)0051

市 は、国の「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用し、特定不妊治療(体外受精や顕微授精)にかかる費用の一部を助成します。

対象 4月1日以降に終了した治療で「福岡県不妊に悩む方への特定治療支援事業」の助成決定を受けている夫婦のうち次に当てはまる人

▽市への申請日時時点で、夫婦ともに1年以上継続して春日市に住民登録がある

▽夫婦ともに市税の滞納がない

助成金額 1回の特定不妊治療費用から、県の助成金を控除した治療費の半額(10万円が限度)

申請方法 市特定不妊治療費助成金申請書兼請求書(夫婦それぞれの記名、押印が必要)、県発行の「不妊治療費助成承認決定通知書」、特定不妊治療に係る領収書のうち県の助成対象となったもの、夫婦それぞれの滞納のない証明書(市納税課、西出張所窓口で発行)を、県の助成が決定した日から6カ月以内に健康課に提出する

問い合わせ先

▽特定不妊治療費用の一部助成に関すること

市健康課健康増進担当

☎(501)1134

☎(501)0051

▽福岡県不妊に悩む方の特定治療支援事業に関すること

県筑紫保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係

☎(513)5583

☎(513)5598

各種障害者手帳にカバーシールを貼付しています

福祉支援課 障がい担当 ☎(584)1111 ☎(584)3090

身 体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を偽造し悪用する事案が全国的に発生しています。

県は、4月1日以降、各手帳の表紙に専用のカバーシールを貼付することで、偽造防止を強化しています。

市役所窓口、県障害者更生相談所、県精神保健福祉センターに手帳を提示した際に、シールを貼付します。

シールを希望する場合は、市役所、各手帳の交付機関(障害者更生相談所・児童相談所・精神保健福祉センター)の窓口へ手帳を持参してください。職員が貼付します。シールの郵送や、シール

のみの配布はしていません。

※シールを貼っていない手帳も、無効ではなく、これまでと同様に使用できます。

国勢調査の調査員を募集しています

地域づくり課 商工農政担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

10 月1日に、5年に一度の国勢調査が実施されます。調査にあたり、国勢調査員が500人程度必要です。ぜひ、ご協力をお願いします。

業務内容 受け持ち地域内の全世帯(50

〜100世帯程度)を訪問し、調査についての説明や、調査票の配布・回収・検査などを行う

対象 次の全ての要件を満たしている人
▽20歳以上で税務、警察、選挙に直接関係のない人

▽調査で知り得た秘密の保持に責任が持てる人

▽暴力団員でない、または暴力団と密接な関係を有しない人

任命期間 8月下旬〜10月下旬(予定)

報酬 3万5000円〜7万円程度(担当調査区数、世帯数などによって変動)

募集人数 500人程度

申込方法 地域づくり課(市役所4階)で配布する「平成27年国勢調査 調査員登録申込書」を提出する

申込先 地域づくり課商工農政担当(市役所4階)

後期高齢者の健康診査

国保年金課 医療担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

県 後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、生活習慣病の予防や早期発見・早期治療の目的で、健康診査を実施しています。

受診期間 4月下旬〜平成28年3月31日

場所

▽個別検診 各医療機関(要予約)

※実施していない医療機関もあるの
で、詳しくは問い合わせてください。

▽集団検診 いきいきプラザ(昇町1-1-20)

※受診希望者は、6月中旬に各世帯に郵送する「市民健診のご案内」を見てください。

受診票の送付時期

▽4月末現在被保険者の人
4月下旬

▽5月以降に被保険者となる人
被保険者となる月の上旬

自己負担金 500円

※受診票を紛失した場合は再発行しますので、問い合わせてください。

※生活習慣病(糖尿病や高血圧症など)で治療中の人は、受診できません。

問い合わせ先 県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター

☎(651)3111
☎(651)3901

生ごみ処理機・ダンボールコンポスト購入費補助金

ごみ減量推進課 ごみ減量担当 ☎(584)1111 ☎(584)1147

市は、燃えるごみの3割を占める生ごみを減量するために、生ごみ処理機やダンボールコンポストなどの購入費を補助しています。

生ごみの処理に取り組み、ごみの削減を行いましょ。

対象 市に住民登録があり、処理機を市内で使用する人

申込方法 領収書の原本(購入者氏名、処理機の名称、購入日が明記されたもの)、製造メーカー保証書の原本(電動生ごみ処理機のみ)、生ごみの堆肥化をする際に使用する容器の領収書や写真(竹チップおよびぼかし

のみ)、印鑑、購入者名義の通帳を持参し、直接窓口で申し込む
※購入から1年以内に申請してください。

申込先 ごみ減量推進課

対象品目	補助金額(上限)	補助台数(1世帯当たり)	
生ごみ処理機	2万円	5年につき1基	
生ごみ堆肥化容器	3000円	5年につき1基(発酵菌投入式は2基)	
ダンボールコンポストセット	1000円	1セット限り	
トダン 用品 ボ ール コ ン ポ ス	ダンボール	200円	1年度につき2箱
	虫除けカバー	800円	5年につき1個
	ダンボールコンポスト基材(ピートモスおよびもみ殻くん炭)	150円	1年度につき合計で8個
	竹チップ		
	ぼかし		

※補助金額は購入費の半額です(10円未満の端数は切り捨て)。

緑のカーテン用の種などを無料配布します

市は、省エネと緑化推進のために、平成20年度から緑のカーテン事業を実施しています。

この取り組みをさらに推進するため、緑のカーテンに取り組む市民や事業者には、昨年採取したゴーヤの種などを無料で配布します。市内を緑いっぱいにし、楽しみながら省エネに取り組みませんか。

対象 市民、市内事業者

配布期間 4月16日(木)~24日(金)(土・日曜日、祝日を除く)

配布時間 午前8時30分~午後5時

配布場所 環境課環境計画担当(市役所3階)

※1人1袋まで、無くなり次第終了します。

問い合わせ先 環境課環境計画担当

☎(584)1111 ☎(584)1147



5月3日(日)~5日(火) ごみの収集を休みます

5月3日(日)~5日(火)は、ごみの収集を休みます。振替収集はありませんので、注意してください。

問い合わせ先 ごみ減量推進課

☎(584)1111 ☎(584)1147

資源物の店頭回収を利用しましょう

ごみ減量推進課 ごみ減量担当 ☎(584)1111 ㊟(584)1147

下 表の店舗は、店頭で資源物の自主的な回収を行っています。市が行う資源物の収集と併せて積極的に活用し、リサイクルを推進しましょう。

持ち込む際は、各店舗の回収品目や分別方法を確認し、必ずルールを守って出してください。詳しくは、各店舗に問い合わせてください。

各店舗共通の回収ルール

▽水ですすぎ、乾かして出す

▽ペットボトルはキャップを外し、ラベルをはがしてつぶして出す

※市の「ペットボトル・白色トレイ」の指定袋で出す場合は、ラベルははがさないでください。

▽牛乳パックは洗って切り開き、乾かして出す

▽汚れの落ちていないものは持ち込まない

店名	電話番号	住所	ペットボトル	白色トレイ	柄物トレイ	牛乳パック	アルミ缶	その他
イオン大野城	(572)2100	大野城市錦町4-1-1	○	○	—	○	○	—
マックスバリュースプレスJR南福岡店	(585)0851	福岡市博多区寿町2-9-30	—	○	—	○	○	—
グルメシティ上白水店	(574)1328	上白水4-5	—	○	○	○	○	—
サニー春日原店	(581)4798	春日原北町2-20-21	○	○	○	○	○	—
サニー白木原店	(589)3200	大野城市白木原1-7-5	○	○	—	○	○	ボタン電池
サニー宝町店	(502)3220	伯玄町2-18	○	○	○	○	○	—
サニーちくし台店	(571)5135	ちくし台1-19	○	○	—	○	○	ボタン電池
サニー日の出町店	(915)3288	日の出町6-42	○	○	○	○	○	—
西鉄ストア牛頸店	(596)5200	大野城市若草3-1-1	—	○	○	○	—	—
ダイキョーバリュー弥永店	(581)5812	福岡市南区柳瀬1-33	○	○	○	○	○	スチール缶、びん、ペットボトルキャップ、新聞紙、雑誌、雑紙
ハローデイ井尻店	(581)5161	須玖北1-32-1	○	○	○	○	○	—
ハローデイ春日店	(588)8631	下白水南1-1	○	○	薄茶色のものに 限る	○	—	—
マルキョウ宝町店	(572)1106	宝町2-35	—	○	—	—	—	—
ジョイント ミスターワールド 春日店	(558)4769	日の出町2-45-2	—	○	—	○	—	—
ミスターマックス 春日店	(595)8700	星見ヶ丘4-7	—	○	—	○	—	—

PM2.5、光化学オキシダントに関する情報提供と対応

環境課 生活環境担当 ☎(584)1111 ☎(584)1147

市

は、PM2.5(微小粒子状物質)や光化学オキシダントの大気中濃度が高くなると予測される場合、春日市総合情報メール登録者全員に緊急情報の提供を行っています。総合情報メールに登録し、早めの対応を心掛けましょう。

大気汚染物質の測定結果

PM2.5(微小粒子状物質)や光化学オキシダントなどの大気汚染物質の測定結果は、県ウェブサイト(福岡県の大気環境状況)でも確認することができます。

▽パソコン用

☎ <http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/taiki-new/jiho/OyWbjih01.htm>

▽携帯電話用

☎ <http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/taiki-new/Mjho/OyWbjihMenu.htm>

大気汚染物質濃度が高い場合の対応

- ▽不要不急の外出を控える
- ▽屋外での長時間の運動は避ける
- ▽換気や窓の開閉は必要最小限にする
- ▽洗濯物は室内に干す
- ▽呼吸器や循環器に持病のある人、子どもや高齢者はより慎重な行動をとる

登録しましょう 「総合情報メール」

春日市総合情報メールとは、防犯・緊急をはじめ、文化、子育て、健康、福祉など春日市のさまざまな情報をメールでお知らせするサービスです。

登録方法 下記の2次元バーコードを読み取るか、✉ksg-c@ansin-anzen.jpに空メールを送信し、返信メールに記載のURLをクリックして、表示される画面の指示に従って登録する

問い合わせ先 地域づくり課地域づくり担当

☎(584)1111

☎(584)1153



「やよひ」に乗って出掛けましょう

〇奴国の丘歴史資料館・白水大池公園

全区間100円で市内全域を循環する、市コミュニティバス「やよひ」を利用し、出掛けてみませんか。

〇奴国の丘歴史資料館

奴国の丘歴史資料館前の通路に点在している「ユリノキ」が、4月下旬から見頃を迎えチューリップのような形の花を咲かせます。

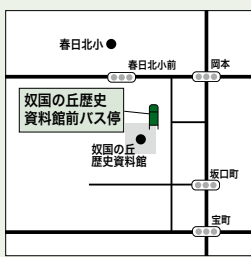


また、国指定史跡須玖岡本遺跡を含む奴国の丘歴史公園には、遺跡を覆った2つのドームがあり、発掘されたかめ棺などを当時のままの状態で見学できます。

そんな遺跡を巡って、古代へのロマンに思いをはせてみませんか。

最寄りのバス停

丘線



問い合わせ先 文化財課
☎(501)1144
☎(573)1077

〇白水大池公園

白水大池公園内の園路に点在しているツツジが、間もなく見頃を迎えます。水と緑に囲まれた風景の中を、ゆっくりと散策しませんか。



最寄りのバス停

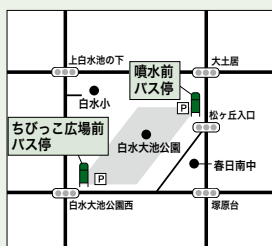
正面入口側

白水大池公園噴水前バス停

(車見ヶ丘線)

ちびっこ広場側

白水大池公園ちびっこ広場前バス停(上白水線)



問い合わせ先 都市計画課計画担当

☎(584)1111

☎(584)1143



春日市スポーツフェスタ オリンピックチャレンジ事業 ラグビーチーム小学校訪問

県は現役や元オリンピック選手を講師に迎え、福岡からオリンピックを盛り上げていくことを目的とした「オリンピックチャレンジ事業」を行っています。春日市はスポーツフェスタの一環として、3月3日、市内の小学校でプロラグビーチームの九州電力キューデンヴォルテクスの選手による、同事業を行いました。



選手に勢いよくタックルをする児童



一番後ろの人のタグを取られないように選手から逃げる児童

午前中は、春日南小学校の4年生を対象に、タグの取り方やタグラグビーの基礎となる動きなどを指導。児童たちは、指導者たちと一緒に、笑顔で練習に取り組みました。

午後は、春日西小学校の5、6年生を対象に、同チームの中なかつるのりあき靨憲章選手が「ボールをうまくパスするためにはコミュニケーションが大事です」など講話。質問の時間にはたくさんのおともたちの手が上がり、中には「タックルをしてみたい」という希望も。中靨選手が希望に応じると子どもたちは「緊張する」と言いながら選手に向かって力いっぱいタックルしました。

第7回ヒーローズカップ 春日市のチーム、選手が大活躍

関西、東北、関東、九州地域の小学生ラグビーチームが競う「第7回ヒーローズカップ」が、2月28日から2日間に渡り、鶴見緑地球技場と花園ラグビー場で開催され、市内の3選手が所属するつくしヤングラガーズ（大野城市）が総合優勝、市内のラグビーチームの春日リトルラガーズが4位と活躍しました。

優勝したつくしヤングラガーズに所属するのは志自岐しじき彩人さん（春日北中学校1年）、桐原きりはら淳也さん（春日北中学校1年）、八田はった 普さん（春日中学校1年）。3選手は、



市役所にヒーローズカップ出場者の報告に訪れた春日リトルラガーズの選手たち

週に2回、3～4時間のチームでの練習と、個人練習を経て大会に臨みました。

優勝に対し、「うれしかった」と笑顔を見せ、また、将来の目標に対しては、志自岐さんは「日本代表に入り活躍したい」、桐原さんは「トップリーグ（プロのラグビーリーグ）の選手になりたい」、八田さんは「大きくなるまでに練習をしっかりとってうまくなりた」と語りました。

4位になった春日リトルラガーズは、予選リーグを勝ち抜いたものの、決勝トーナメントで敗れ、惜しくも4位となりました。

同チームのながの長野監督は「子どもたちには、この経験を生かして今以上にラグビーに取り組み、中学ではリベンジを果たして欲しい」と激励しました。



優勝カップを持ったつくしヤングラガーズの3選手。右から桐原さん、志自岐さん、八田さん

情報ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

博多座「市民半額観劇会」 四代目中村鴈治郎襲名披露公演

博多座の大歌舞伎が半額で観劇できます。

日時 6月2日(火)、3日(水)、5日

(金、6日(土))

午前11時〜、午後4時30分

〜(各口とも)

※昼の部、夜の部で演目が異なります。

場所 博多座(福岡市博多区下川端町2-1)

料金 A席9000円(半額料金)

※別途、取扱手数料(1枚400円、2枚700円)、振替手数料が必要ですが。

定員 各回100人(応募者多数の場合抽選)

申込方法 4月23日(木)迄消印有効

までに、ハガキに希望公演日時(↑通1公演のみ)、参加者人数(2人まで)、郵便

番号、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて送る
〒810-8799日本郵便(株)福岡中央郵便局留「市民半額会」宛て

問い合わせ先 (公社)日本演劇興行協会市民半額会事務局

☎(751)8258(平日午前10時〜午後6時)

☎(736)7081



健康

気軽に相談してください

栄養相談

生活習慣病や子どもの食事が気になる人など、食生活に関する悩みを、管理栄養士が無料で相談に応じます。

前日までに予約が必要です。詳しくは問い合わせください。

日時 5月12日(火)、26日(火)

午後1時30分〜4時30分のうち1時間程度

場所 いきいきプラザ3階会議室(昇町1-1-20)

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

☎(501)0051

子育て

ファミサポがまかせて会員・どっちも会員募集

ファミリ・サポート・センターですが(ファミサポがまが)「子育ての手伝いをしたい人」「子育ての手伝いをしてほしい人」を支援する会員同士の相互援助活動組織です。

「まかせて・どっちも会員」になるための講習会を行います。

今回全日程の出席ができない場合は、次回の講習会で未受講分を受講すれば会員登録することができます。受講は無料で、託児(2歳以上、申込先着順、定員10人無料)も行います。

日程・内容・講師

▼5月15日(金)

ファミリ・サポート・センターの仕組みと活動、子どもの遊び同センターアドバイザー

▼18日(月)

子どもの事故と安全について(救命講習)

春日・大野城・那珂川消防署警防課救急隊員

※動きやすい服装で来てください。

▼19日(火)

気持ちの良いコミュニケーションのために

※田登美子さん(筑紫女学園大)

学人間科学部准教授)

▼26日(火)

子どものからだと健康

横山 隆さん(横山小児科医師)

▼27日(水)(会員登録)

地域の子育てと子どもの遊び

子育て支援課保育士

時間 午前10時〜正午(18日のみ)

午前9時30分〜午後0時30分

場所 すくすくプラザわんぱく

ルーム(須玖南2-1-20)

申込方法 4月15日(水)〜5月1日

(金)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

※市役所ロビー、ふれあい文化センター、いきいきプラザ、すくすくプラザに詳しい内容のチラシを置いています。

申込・問い合わせ先 同センター

事務所

☎(584)7700(直通)

☎(584)7739

famisapo@city.kasuga.fukuoka.jp



安全安心ポイント

二七電話詐欺に注意!

県内の平成26年中の二七電話詐欺による被害が、前年に比べ、件数・被害額共に増加しました。詐欺に遭わないように気をつけましょう。

犯人がよく使う言葉

▼もしもし、オレだけど。携帯電話を換えたから、この番号を登録しておいて。

▼税金や医療費などを還付します。

▼名義を貸してください。

二七電話詐欺を他人事に思わず、不審な内容の電話があったときに慌てないように、事前に対応方法を考えた

り、小まめに家族と連絡を取り

合ったりして、防

犯意識を高めてお

きましょう。

もし、電話でお

金」の話をされたら、一人で判断せ

ずに、すぐに家族

や警察に相談しま

しょう。

問い合わせ先

▼安全安心課防犯安全担当

☎(584)1111

☎(584)1143

☎(584)0110(☎兼用)

▼春日警察署安全安心まちづくり推進室

☎(584)0110(☎兼用)

■二七電話詐欺被害(福岡県)

	認知件数	被害額
平成25年	206件	11億2564万円
平成26年	272件	12億9188万円



省エネ住宅エコポイント

3月から「省エネ住宅ポイント制度」が始まりました。

この制度は「エコ住宅の新築」や「エコリフォーム」に対して商品券やプリペイドカードと交換できるポイントを発行して、導入時の負担を軽減し、省エネ住宅の普及を図るものです。

今回は新たに、完成済新築住宅の購入や中古住宅購入と同時に実施するエコリフォームも対象になっています。

申請方法など詳しくは、国土交通省「省エネ住宅ポイント事務局」に問い合わせるか、ウェブサイト (<http://shoenejutaku-points.jp/>) をご覧ください。

エコポイントの対象	ポイント数	
エコ住宅の新築および完成済購入タイプ	30万	
※上 限30 万ポ イント(耐震改修を行う場合は 上限45万ポイント) エコ リフ ォー ム	窓の断熱	3000～2万
	外壁などの断熱	1万8000～12万
	設備エコ改修	3000～2万4000
	バリアフリー	6000～3万
	リフォーム瑕疵保険への加入	1万1000
	耐震改修	15万
既存住宅購入加算	10万	

問い合わせ先 省エネ住宅ポイント事務局 (受付時間: 午前9時～午後5時)

☎0570 (053) 666

問い合わせ先 環境課
☎(584) 1111 ☎(584) 1147

はじめまして♪あかちゃん参加者募集

子育て支援センターは、生後2カ月から6カ月(平成26年11月～27年2月生まれ)の子どもとその保護者を対象に、お出掛けデビューや、友達づくりの応援をしています。

月齢が近い子どもとの親子同士で交流を楽しみませんか。

日時 5月8日(金)、12日(火)

午前10時30分～11時30分

場所 すくすくプラザ(須玖南2-1-20)

内容 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士・保健師による相談(希望者のみ)

※きょうだい児の託児・参加はできません。

定員 12組(申込先着順)

申込方法 4月16日(木)～30日(木)

に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで、子ども名前、生年月日、居住地区、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援課
子育て支援担当

☎(584) 1010

☎(584) 7739

✉kosodate@city.kasuga.tukokajp

離乳食教室参加者募集

赤ちゃんの食事量や内容で悩んでいる人のための、離乳食の作り方や進め方を学ぶ教室(離乳食中期以降の話が中心)です。託児もあります。

対象 生後6～8カ月の子どもの保護者

日時 5月20日(水)

午後1時30分～3時30分
(受付: 午後1時～)



場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 200円(実習材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭きタオル、飲み物、託児に必要な道具(名前を記入)

託児 15人(申込先着順、1人300円)

申込方法 4月15日(水)～5月8日(金)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、子どもの名前と生年月日、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康課保健

指導担当
☎(501) 1134
☎(501) 0051

福祉

厚生労働省慰霊巡拝参加者募集

先の大戦における戦没者の遺族を対象に、平成27年度の慰霊巡拝参加者を募集します。

参加資格 巡拝地域における戦没者の配偶者(再婚した人を除く)、父、母、子、兄弟姉妹、孫、おい、めい、参加する子・兄弟姉妹の配偶者で、実施時期に原則80歳以下の人

場所・期間(予定)・定員

▽硫黄島(第1次)
6月30日(火)～7月1日(水)(2日間、100人)

▽ザバイカル地方
8月18日(火)～30日(日)(13日間、15人)

▽イルクーツク州
8月23日(火)～9月1日(火)(10日間、10人)

▽ハバロフスク地方・ユダヤ自治州
8月30日(日)～9月8日(火)(10日間、15人)

▽中国東北地方
9月3日(木)～12日(土)(10日間、10人)

※期間や定員などについては、変更する場合があります。

申込方法 4月20日(月)までに、電話で申し込む

※後日書類の提出をお願いします。

申込・問い合わせ先 福祉計画課
地域福祉担当
☎(584) 1111
☎(584) 1142

**つくし中央ライオンズクラブ
献血にご協力を**

日時 4月23日(木)

午前10時～午後4時

場所 ザ・モール春日正面入り口
問い合わせ先 つくし中央ライオンズクラブ

☎(582)7600

☎(582)1511

**社会福祉協議会がフリーマーケット
来場しませんか**

地域福祉のためのチャリティー活動としてフリーマーケットを開催します。

食品バザーや子ども楽しめるイベントもあります。安く、賢く、掘り出し物を見つけませんか(雨天開催)。

日時 5月10日(日)

午前10時～午後2時30分

場所 社会福祉センター屋内(昇町3-1-01)

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関を利用してください。

問い合わせ先 社会福祉協議会地域福祉課

☎(581)7225

☎(581)7258



募集

**春日市少年の船
団員とスタッフ募集**

3泊4日の沖縄研修を通して団体の生活を楽しく学ぶ、第34回少年の船の団員を募集します。また、運営するスタッフも同時に募集します。

日程 8月19日(水)～22日(土)

○**団員募集**

対象 小学4年生～中学3年生

活動内容 海洋研修、平和学習、文化体験学習、事前事後研修(3回程度など)

参加費

▽小学生 4万9000円

▽中学生 5万1000円

※この他に、団服・団帽や報告書費用(5000円)が必要で

す。なお、母子家庭、心身障

がい児、生活保護世帯などに

は、参加費の一部を助成する

市の制度があります(所得制

限あり)。

募集人数 小学生55人、中学生

5人(応募多数の場合抽

選)

申込方法 5月30日(土)(必着)ま

で、学校から配布され

る、または、事務局にあ

る申込用紙に必要な事項を

記入して、郵送するか直

接事務局に持参する

※4月30日(木)までに応募をした人全員に団帽少年の船用をプレゼントします。

○**運営スタッフ募集**

対象 高校1年生～40歳未満

活動内容 団員60人の引率、海洋研修や平和学習などの指導、事前打ち合わせ会議(5月13日(水)以降、毎週水曜日の夜)

募集人数 15人程度(申込多数の場合は面接選考)

参加費 4万円

申込方法 4月30日(木)(必着)ま

で、ハガキかファックスで住所、氏名、年齢、職業(学生は学校名)、電話番号を書いて申し込む

申込・問い合わせ先 市少年の船

実行委員会 五島(〒816-0831大谷6-24ふれあい文化センター内社会教育

関係団体連絡協議会事務局

室)

※開室時間は火～土曜日の午前9時から午後5時までです。

☎090(7464)6324

☎(575)0768

つくし路100km徒歩の旅

参加者・学生スタッフ募集

1日20km、5日で100kmの完

歩に挑戦しませんか。

○**参加者募集**

対象 小学4～6年生

期間 8月8日(土)～12日(水)(4

泊5日)

コース 春日市→那珂川町→筑

紫野市→大野城市→太宰

府市

参加費 2万6000円(食事

代他含む)

定員 120人(申込先着順)

申込開始 5月10日(日)、午前10

時～

○**中高生スタッフ研修生募集**

対象 中・高校生で100km徒

歩の旅経験者

参加費 1万6000円

定員 若干名(申込先着順)

※スタッフは簡単な面談を行

い、参加決定者には研修会が

あります。

申込方法 電話で住所、氏名、年

齢、学校名、学年、電話番

号を伝える

申込・問い合わせ先 つくし青年

会議所事務局内「つくし路

100km徒歩の旅」

▽5月10日のみ

☎080(6444)6242

▽平日(午前10時～午後4時)

☎(924)8338

講演講座

福祉レクリエーションサポーター

養成講座参加者募集

認知症予防や、仲間づくりに効

果的なレクリエーションの方法を

楽しく学べる講座です。

ボランティア活動を始めるきつ

かけに、気軽に参加してみませ

んか。参加は無料です。

対象 福祉や介護予防のボラン

ティア活動に関心がある、

おおむね75歳以下の市民

日時 5月11日(月)、18日(月)、25日

(月)、6月1日(月)、8月31日

(月)(計5回)

午後1時30分～3時30分

※その他、レクリエーション活動

として別日に実習があります。

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容

▽地域で使えるレクリエーション(美技中心)



▽ボランティア活動と自分自身の生きがいづくり

定員 40人(申込先着順)

申込方法 電話、ファックス、直

接窓口のいずれかで住所、

氏名、年齢、電話番号を伝

える

申込・問い合わせ先 健康課介護

予防担当

☎(501)1134

☎(501)0051

政治学級受講生募集 春日をみつめよう学級

市の行政などについて詳しく学習しませんか。

対象 市内に居住する20歳以上の人で、6回以上受講が可能
な人

日時 5月〜平成28年2月の毎月第3金曜日
午前10時〜正午

場所 ふれあい文化センター旧館
学習室3（大谷6-24）

参加費 無料（実費などの負担あり）

定員 40人（申込多数の場合抽選）

申込方法 5月1日（金）（必着）までに、往復ハガキに「政治学級応募」と明記し、郵便番号、住所、氏名、年齢（4月1日現在）、性別、電話番号、ファックス番号を書いて送る

申込・問い合わせ先 市選挙管理委員会（〒816-8501春日市役所）
☎（584）1111
☎（584）1141

**「体の手入れと体力づくり」教室
参加者募集**
スポーツや日常生活において、疲れの原因を知り、体のケアと対策を考え、健康で丈夫な体をつくることを学びましょう。

期日・場所・内容

▽5月14日（木）

ふれあい文化センター新館3階
研修室1・2（大谷6-24）

疲れを知らない！体力づくり！
その1（中高齢者の疲れって何？）

▽21日（木）

勤労青少年ホーム（大谷6-28）

疲れを知らない！体力づくり！
その2（疲れはどこからやって来るの？）

▽28日（木）

勤労青少年ホーム

若い者に負けん！骨と筋肉づくり（骨を丈夫にして、筋肉をつけるには）

※5月21日、28日は動きやすい服装で上靴、タオルなどを持ってきてください。

時間 午後7時〜9時
講師 西内久人さん
受講料 1回500円（中学生以下無料）

定員 50人（申込先着順）

申込方法 5月10日（日）までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

※また、ウェブサイト（<http://www.kasuga-taiyo.com/>）で、申込書を入力できます。

申込・問い合わせ先 体育協会
☎（574）9133
☎（574）9138

haru-t@bb.csf.ne.jp

春日風土記

第307号



市内を流れる川 その6
牛頸川（3） 龍神池の取水口

昭和28年に発行された「春日町郷土誌」に、「春日町は元来純農村で、農業用水は牛頸川の一部を除き、他は全てため池から引かれている」旨のことが書かれています。つまり、春日市域の水田の水は、ほとんど人工のため池に頼っているのです。

では、そのため池の水は一体どこから来るのでしょうか。調べてみると、雨水以外の水源は、全て牛頸川の上流にありました。

牛頸川からの、春日市域にあるため池への取水口は、大野城市牛頸に2カ所あり、その1つは上牛頸の「北田堰」です。そこから取水される水は、上大利・白木原など主に大野城市域のため池に行きますが、その一部は「春日大野城リサイクルプラザ」北側に隣接している「池の頭池」に導水されています。もう1つの取水口は、牛頸川支流の平野川にあり、場所は大野城市月の浦です。「月の浦堰」は、白水池・惣利池・大牟田池・春日大池・寺田池など、春日市内の大きな池の水源です。

唯一、春日原北町にある龍神池だけは、牛頸川のうち春日市域から導水されているため池です。この池は江戸時代に農業用のた

め池として造られ、かつては今の5倍の面積がありました。しかし、現在では農業用水としての必要度が少なくなり、所有者は西日本鉄道株式会社で、水利権は福岡市博多区の井相田水利組合にあります。

この池の水は、春日公園のすぐ南側にある公園橋からおよそ150m下流に作られた「五区統合合堰」から取り入れられています。その水は、この五区統合堰と連動して大野城市が設置している取水場からくみ上げられ、地中の導水管を通り龍神池に流れ込みます。龍神池への取水の期間については、いろいろな経過を経て昭和58

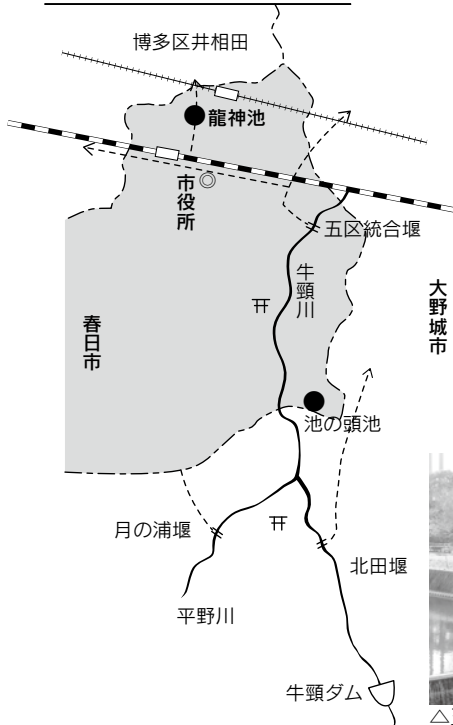
年に、大野城市と福岡市との間で協定が取り交わされています。それによると「通水期間は、毎年3月18日から5月1日までの間で、満水するまで」と決められ、厳格に守られています。通水期間の根拠は、昔からの「春彼岸入りノ日ヨリ、八十八夜迄トス」という取り決めを尊重し、現在の歴に直したものだそうです。

龍神池への給水は、今年もかきり3月18日から始まりました。春日市郷土史研究会 平田善積



△五区統合堰

牛頸川から取水される龍神池



認知症サポーター養成講座 参加者募集

認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく支えるための方法を学んでみませんか。

受講者には「認知症の人を支援します」という意思を示す「オレンジリング」を渡します。参加は無料です。

対象 市に居住している人

日時 5月20日(水)
午前10時～11時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

内容 認知症の基礎知識と対応の方法について

講師 認知症キヤラバン・メイト
定員 60人(申込先着順)

申込方法 電話、ファックス、窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課介護予防担当

☎(501)1134
☎(501)0051

月イチ子どもアートクラブ(絵画編) 参加者募集

子どもの心の中にある伝えきれないメッセージを一枚の絵にしませんか。絵が好きなきも、苦手なきも一緒に絵の具やクレパスを使って自由に楽しく描きましょう。

日程 4月25日(土)、5月16日(土)
6月27日(土)、7月25日(土)

時間

○幼児(3～6歳)クラス
▽一部 午前9時～10時15分
▽二部 午前10時30分～11時45分

○小学生クラス
▽一部 午後1時～2時30分
▽二部 午後2時30分～4時

場所 ふれあい文化センター実習室A(大谷6-24)

参加費 1回1600円

申込方法 電話かEメールで、氏名、電話番号、メールアドレス、希望日時を伝える

申込・問い合わせ先 檜の森美術館
吉村 よしむら

☎060(3669)0123
✉ keihannm@yahoo.co.jp
☎ http://s.ameblo.jp/keihannm/

その他

お酒は二十歳になってから 未成年者飲酒防止強調月間

4月は未成年者飲酒防止強調月間です。未成年の飲酒は、体や心の発達に悪影響を与えます。お酒は20歳になってから飲みましょう。

問い合わせ先
▽福岡国税局
☎(411)0031

▽筑紫税務署
☎(923)1400

健康 掲示板

薬物は「ダメ、ゼツタイ」

薬物乱用とは

病気などの治療に使う医薬品を医療目的以外で使用したり、覚せい剤や大麻、コカイン、ヘロイン、MDMA、シンナー、危険ドラッグなど、医薬品でない薬物を不正に使用したりすることを指します。

薬物乱用の恐ろしさ

薬物乱用の恐ろしさは、何回も繰り返して使用したくなる「依存性」と、繰り返し使用しているうちに薬が効かなくなる「耐性」を持つことです。このような状態になると、自分の意思では薬物の使用をコントロール(制御)できなくなってしまう、体と精神がむしばまれてしま

まいます。

また、急性中毒で死亡したり、脳の機能を侵し、幻覚・妄想などの精神障害を引き起こしたりする危険性もあります。

そのため、殺人、強盗、放火などの凶悪な犯罪や、重大な交通事故を起こしたり、自分自身を傷つけ自殺を図ることもあります。

薬物乱用は、自分の人生を壊すだけでなく、大切な家族や友人などを失うことにもつながります。

薬物乱用は使用者だけの問題ではありません。「1回だけなら大丈夫」などといった間違った情報にだまされず、絶対に使用しないでください。

いきいき体操

太ももの内側の筋肉(内転筋)を鍛える体操です。骨盤を正しい位置に保ち、動きがスムーズになる効果があります。

ももの内側の筋肉トレーニング

- ①仰向けになり膝を直角に曲げる
- ②ももの内側にクッションを挟む
- ③息を吐きながらお尻を上げ、10秒間保持する

- ④③を3～5回繰り返す

クッションを落とさないよう太ももの内側に力を入れることを意識しましょう。



輝く子どもたち

「いい街、いい人、いい笑顔」
春日西小学校6年生は、「発見!西小学校区のおよさ」という学習を行っています。校区の店や施設でいろいろな体験をしながら、ひと・もの・ことのおよさを発見しています。

「最近では子どもたちが遊びに来てくれるんですよ。年賀状のやり取りもしています」。これはお世話になったお店の人からの話です。他にも「自分からお礼に来てくれた」、「買い物に来てくれるようになった」という話を聞きます。

「子どもたちの純粋さ」や「地域への親しみ、愛着の心が育まれていること」を実感し、地域、人のよさを発見できた子どもたちはすばらしいです。

タイトルは、店や施設のよさを地域の皆さんにも知って欲しいと学校で作っている地域情報誌から引用しました。子どもたちには「いい街、いい人、いい笑顔」で活躍できる素敵な大人になって欲しいと思います。

春日西小学校6学年主任

古賀博之

相談窓口

※日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584) 1148
第3水曜日/10時~16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (☎兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/月~金曜日/10時~12時15分、13時~16時/じよなさん
- ◆定例行政相談 ☎(584) 1111
国の行政に関すること/第4火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡県交通事故相談所 ☎(622) 0403 ☎(643) 3168
月~金曜日/9時~17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- ◆家庭児童相談室 ☎(584) 1015 ☎(584) 7739
月~土曜日/9時30分~18時/子育て支援センター
- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023
月~金曜日/8時30分~17時15分/電話相談は24時間受付
- ◆養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931
月~金曜日/9時~16時/福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター

高齢者の介護や福祉

- ◆北地域包括支援センター ☎(589) 6227 ☎(589) 6228
- ◆南地域包括支援センター ☎(595) 8188 ☎(595) 6069
月~金曜日/8時30分~17時

人権

- ◆定例人権(悩みごと)相談 ☎(584) 1201
第1火曜日/10時~15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881
月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局

女性の悩み

- ◆春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202
月~金曜日/8時30分~17時/じよなさん
- ◆ちくし女性ホットライン(暴力・DV・セクハラ)の相談 ☎(513) 7335
月~水・金曜日10時~17時/木曜日10時~20時30分
- ◆福岡県あすばる女性相談ホットライン ☎(584) 1266
月~日曜日/9時~17時(金曜日は18時~20時30分)/福岡県男女共同参画センター(8月13~15日、年末年始を除く)

不安・悩みごと

- ◆福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」☎(632) 7830 月~金曜日(祝日・年末年始除く)/9時~17時45分
 - ◆心配ごと相談 ☎(581) 7225
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時~16時/市社会福祉センター
 - ◆福岡いのちの電話 ☎(741) 4343
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)
- ※上記の他、相談窓口を情報政策課(☎(584) 1148)や市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/sodan/index.html>)で紹介しています。

カンガルー通信

子育て支援センター

(須玖南2-120すくすくプラザ内)

☎(584) 1010 ☎(584) 7739

「たんぼぼルーム」に遊びにきませんか

「たんぼぼルーム」は、就学前の子どもとその保護者が自由に利用できる部屋で、子育て支援センター内にあります。

ままごとコーナーや絵本コーナー、ブロックコーナーなどで、親子や、他の子どもたちとやりとりを楽しんだり、赤ちゃんコーナーでゆったりと赤ちゃんを遊ばせながら、保護者同士が会話を楽しんだりしています。

毎週水・金曜日、第3土曜日の午後1時30分から、第1火曜日の午前11時から、15分程度行われている「親子でぎゅっ♪」では、ふれあいあそびや絵本のよみかきなどを行っています。保護者の膝に座った小さな赤ちゃんから就学前の幼児まで楽しいひとときを過ごしています。

また、保育士や保健師、家庭児童相談員が「夜泣きがひどい」、「離乳食をそろそろ始めたい」などさまざまな相談に応じます。気軽に声をかけてください。

開館時間 午前10時~午後5時(月曜日、第3火曜日、祝

休日、12月29日~1月3日は休館)

この4月から、子育て支援センターに子育て支援コーディネーターを配置(こども未来課にも配置)し、ニーズに合った保育施設や、子育て支援サービスを探す手伝いをします。

相談日時 火~土曜日(祝休日、年末年始を除く)

午前10時~午後5時

問い合わせ先

▷子ども、子育て全般に関すること

子育て支援課子育て支援担当

☎(584) 1010 ☎(584) 7739

✉ko_sodan@city.kasuga.fukuoka.jp

▷保育所・幼稚園・保育サービスに関すること
こども未来課保育担当

☎(584) 1111 ☎(584) 1115

✉kodomo@city.kasuga.fukuoka.jp

たんぼぼみち

愛車の駐車場のすぐ横に梅の木があるのですが、小欄を執筆中の今日現在、今を盛りと花が咲き誇っています。朝の出動時、車の屋根に積もった花びらを掃除することが日課になると、ああ春が来たなと実感します。今年の冬は曇りが多かった印象があり、モノトーンの風景が一気に色づいたようです▼この時期の私は桜ウオッチャーと化します。市内では白水大池公園あたりが有名でしょうか。特に名所と呼ばれなくてもそこかしこに桜がきれいな場所はたくさんあり、日課の散歩も楽しくなります。休日は夜桜など鑑賞しに遠出します。ライトアップされている場所もあり、屋とはまた違った趣があります▼この記事が掲載される頃には、梅はおろか桜も散っていると思いますが、しばし春だけの楽しみを満喫したいと思います。

④



市報

kasuga

平成27年4月15日号 No.1043

発行/春日市

〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

奴国写真館

春日地区の文化財

原町遺跡出土銅戈

原町遺跡出土銅戈は1969年(昭和44年)、水道管埋設工事中に偶然発見され、長さ約35cmの銅戈がきちんと並べられた状態で出土しました。

銅戈などの青銅器は、日本の場合、弥生時代中期今から2200年前頃)に生産が始まり、主に甕棺墓などに副葬されていましたが、やがて実用的なものから祭器へと変化し、墓以外の場所にも埋められるようになりました。このように、青銅器をまとめて埋めることは、重要なお祭りの跡と考えられます。

原町遺跡出土銅戈



奴国の丘歴史資料館 ☎(501)1144 ☎(573)1077

編集/春日市情報政策課情報公開広報担当
☎092(584)1111 E092(584)1145
info@city.kasuga.fukuoka.jp



市の花
ユリ

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

UD FONT
by MORISAWA